

施設看護師に求められる役割と 看護・ケアの視点セミナー

～多職種から信頼される看護師になるために～

参加者同士で情報交換をする絶好の機会です!

介護施設の看護師は、限られた医療環境下で介護職から頼られたり、指示を求められることも多く、その責任は重大です。しかし、医療と生活の両面から寄り添うことのできる唯一の存在です。だからこそ、看護職と介護職の良い関係が質の高いケアには欠かせません。看護・介護の視点、役割などを再確認し、多職種との連携の方法などについて学び、さらに現場力・ケアの質を高めましょう。

東京会場	日程 2019年6/22(土)	大阪会場	日程 2019年7/27(土)
	会場 CIVI研修センター秋葉原 (JR秋葉原駅より徒歩5分)		会場 CIVI研修センター新大阪東 (JR新大阪駅東口より徒歩2分)
時間 いずれも10:00～16:00		参加費 9,000円(税・資料代込み)	

講師紹介

元 認知症看護認定看護師 市村幸美氏
准看護師として数年間勤務した後、看護師免許を取得。精神科病院の認知症病棟での勤務をきっかけに認知症ケアに興味を持ち、認知症看護認定看護師を取得。派遣看護師として、30ヶ所以上のデイサービスで勤務するなど豊富な現場経験をもとに、現在はセミナー講師や執筆など精力的に活動をしている。



セミナーの内容

1. 介護職と看護師それぞれの役割

- 1) 病院看護師と施設看護師の立場・役割の違い
- 2) 介護職が看護師に求めているものとは?
- 3) 看護師と介護職はなぜ分かり合えないのか

2. 看護と介護の業務・視点の違い

- 1) 施設看護師の業務を再確認しよう
- 2) 介護職が行える医療行為はどこまで?
- 3) 施設看護師が介護職から求められること
- 4) 介護職ならではの視点から看護師が学ぶべきこと

3. 介護職に伝えておきたい医療知識と指示の仕方

- 1) 介護職の気づきが早期発見・早期医療につながる
- 2) その専門用語、介護職に伝わってますか?
- 3) 答えや技術だけを伝えてませんか? 指示を出すときは、根拠を伝えよう!
- 4) これだけは介護職に伝えておきたい! 施設に入所している高齢者に起こりやすい疾患と日常観察のポイント
(肺炎・脱水・誤嚥・感染症・スキントラブル・発熱 など)

4. 介護職の想いや考えに耳を傾ける

- 1) 介護職は何に困り、何に不安を感じている?
- 2) お互いの役割を理解し、オープンマインドで話すために必要なこと
- 3) 「察してほしい」では伝わらない! 情報共有の工夫

5. 看護職と他職種が互いに学び合う勉強会の開催

- 1) 職場勉強会を開催するときのポイント
- 2) 介護職が発言しやすい場をつくるための工夫

6. 認知症の全体像を理解してアセスメントの引き出しを増やす

- 1) 認知症の疾患を理解しよう(認知症の種類、症状、経過、対応など)
- 2) 看護師の判断やアセスメントが、認知症の人の人生を左右する?

7. 情報交換

あるある! わかる～! 毎回、大好評の同じ職種だからこそ分かり合えるざっくばらんのフリートークタイムです

施設看護師に求められる役割と看護・ケアの視点セミナー お申し込み書 FAX 084-948-0641

ご希望の日程に✓を付けてください		東京会場 (6/22)		大阪会場 (7/27)	
ふりがな		TEL (自宅・勤務先)		FAX (自宅・勤務先)	
氏名					
	〒		携帯		
住所 (自宅・勤務先)			PCメール		
施設名		職種		経験年数	
職場種別	デイケア ・ デイサービス ・ 特養 ・ 老健 ・ グループホーム ・ 小規模多機能居宅介護 ・ 他 ()				

(定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください) 上記個人情報は、本件講座の管理・運営に関するのみ使用します。最少催行人数に達しない場合は中止になる場合があります。

お申し込み **日本通所ケア研究会** 〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株) QOLサービス内 **TEL 084-971-6686**
研究会ホームページ <https://www.tsuusho.com/> メール info@tsuusho.com **FAX 084-948-0641**